

## デルタ株について

デルタ株に対してワクチンは、重症化予防の効果はありますが、十分な免疫がつかないタイプの人の場合、感染はしやすくなります。また、欧米やイスラエルなど他国の状況から、ワクチンを打ってから数か月経過すると免疫がだんだん弱まってくるのでコロナに感染する人が増えます。

さらに、ワクチン接種した人がデルタ株に感染した場合、未接種者と同じくらいウイルスを周囲に排出しているという報告があります。つまり、ワクチン接種していても、知らない間に人に感染させる可能性があるのです（ブレイクスルー感染と言います）。感染が流行している地域では、ワクチン接種の後でもマスクや手洗い、三密を避けるなど、これまでと同じ対策が必要なのです。

国立感染症研究所

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2484-idsc/10623-covid19-57.html>

感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の新規変異株について（第13報）